

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～

第111回薬剤師国家試験

受験シーズンを終えると、卒業式シーズンが始まります。第111回薬剤師国家試験が2月21日、22日に開催され、3月5日から各大学で卒業式が始まります。国試の合格発表については3月25日、厚生労働省HPで発表される予定です。

さて、今回の試験は計算問題が多く、図やグラフ問題も増えており、受験生は戸惑ったと思います。低用量ピルの服薬指導については写真付きで出題されたり、シャクヤク末を光学顕微鏡で観察した写真が出てきたり、3ページにわたる問題が出題したりと、厳しい内容でした。

メディセレでは当日夜に解答速報を発表し、次の日には総評を発表します。メディセレ自己採点システムの結果から平均点を発表し、合格ラインは215点前後と予想は立てましたが、あとは厚労省の胸三寸。合格基準は相対基準のため、合格者数は発表まで分かりませんので、受験生のざわつきは1週間ほどで収まり、卒業式に目が移り始めます。

今年はコロナ禍に入学した学生が卒業する年で、友人関係が希薄になってしまった学生も多いでしょう。卒業アルバムを作らなくなったり、卒業式後の謝恩会がなくなった大学など様子はさまざま。まずは国家試験を受験した学生たちを労い、卒業を祝ってあげましょう。お疲れ様でした。そして、おめでとう！

しゃっちょうは行く！



メディセレスクール
ファウンダー

児島 恵美子